

第四次熱海市総合計画後期基本計画案について（答申別冊）

1. 豊かな暮らしの創造

【1】子どもたちが安心して豊かに育つことができる環境づくり

〔1〕 出産育児の不安を解消する（乳幼児）

P 1 9 施策の内容と主な事業 1 項目目	
(意見) 施策の内容として不妊治療の支援があるが、不妊が起こる一番の理由として高齢出産がある。高齢出産の危険性の周知と若い時期での出産を促すためのキャンペーンや教育について、主な事業に追加されたい。	
(原文) 事業が存在しない。	(追加) (主な事業□不妊治療費の助成の下に) 妊娠・出産に関する啓発活動

P 1 9 施策の内容と主な事業 6 項目目	
(意見) 課題として保育サービスの充実があることから、保育園・認定こども園における保育環境の確保を主な事業に記載されたい。	
(原文) 事業が存在しない。	(追加) (主な事業□一時預かり事業の拡充の下に) 保育園・認定こども園における保育環境の確保

【2】互いに支えあうまちづくりの推進

〔2〕 互いに尊重する（障害者福祉）

P 2 8 表題部分 重点化施策の名称	
(意見) 表題の重点化施策名では障害の「害」が漢字表記であるが、本文では「がい」のひらがな表記となっているため、統一すべきではないか。	
(原文) 互いに尊重する（障害者福祉）	(修正) 互いに尊重する（障がい者福祉）

【3】健康で豊かな暮らしの実現

[1] 健康寿命を伸ばす（健康づくり）

P 3 5 施策の内容と主な事業 5 項目目	
(意見) 食育推進団体を増やすという表現は事業ではないので、表現の修正を検討してはどうか。	
(原文) 食育推進団体を増やす	(修正) 食育推進団体の加入促進

[3] 身体を動かす（スポーツの振興）

P 3 9 評価指標と目標値 2 項目目	
(意見) 評価指標の市内スポーツ教室とは何か。主な事業の2項目目にある各種運動教室との整合性をとるべきではないか。	
(原文)【施策の方向】 1 項目目 スポーツをはじめのきっかけづくりとなる体験講座の開催など、子どもから高齢者まで誰もがどこでも、何時までもスポーツに親しめる機会を提供します。	(修正) スポーツをはじめのきっかけづくりとなる体験講座やスポーツ教室の開催など、子どもから高齢者まで誰もがどこでも、何時までもスポーツに親しめる機会を提供します。
(原文)【主な事業】 2 項目目 各種運動教室の開催	(修正) 市内スポーツ教室の拡充

【4】安全・安心を意識した住みやすさの追求

[1] 命を守る(消防救急)

P 4 3 施策の内容と主な事業 2 項目目	
(意見) 消防と同様に救急についても、広域化の研究をすることを追加されたい。	
(原文) 消防広域化の研究	(修正) 消防救急広域化の研究

[2] 災害に備える(防災)

P 4 4 現状と課題 1 2 行目	
(意見) 「公助」と「自助」の表記はあるものの、「共助」の表記がない。大規模災害が起こった際には、自助・共助・公助の三つの精神が必要となるために「共助」を追加されたい。	
(原文) 防災対策は、行政による「公助」はもとより、自分の命は自分で守るという「自助」の意識が基本となることから、防災意識の高揚が求められます。	(修正) 防災対策は、行政による「公助」や <u>身近な地域コミュニティ等による「共助」</u> はもとより、自分の命は自分で守るという「自助」の意識が基本となることから、防災意識の高揚が求められます。

P 4 5 施策の方向 5 項目目	
(意見) 全体の内容に観光客への配慮が少ないと思う。観光客についても記載することを検討されたい。	
(原文) 大規模地震などに備えた施設・設備の整備を進めます。	(修正) <u>市民および観光客の生命、身体及び財産を守るために大規模地震などに備えた施設・設備の整備を進めます。</u>

P 4 5 施策の内容と主な事業 3 項目目	
(意見) 災害時においては、公共インフラなどの対応も重要であることから「観光関係団体」の他、建設関係団体などとの連携についても追加されたい。	
(原文) 観光関係団体との連携強化	(修正) <u>観光・建設など各種関連団体との連携強化</u>

[3] 事故や犯罪を防ぐ(防犯・交通安全)

P 4 7 施策の方向 2 項目目	
(意見) 子どもや高齢者を狙った犯罪が増加している。地域に対し、不審者などに関する情報提供について加筆することを検討されたい。	
(原文) 地域ぐるみの防犯活動への支援を行います。	(修正) <u>不審者情報の提供など、地域ぐるみの防犯活動への支援を行います。</u>

[6] まちを結ぶ(交通)

P 5 3 施策の内容と主な事業 6項目目	
(意見) 公共交通については、路線バスだけでなく鉄道(伊東線)もあるため、施策の内容に加筆されたい。	
(原文) 路線バスの利便性の向上	(修正) 路線バス、 <u>鉄道</u> の利便性の向上

2. 賑わいと癒しの創造

【1】魅力ある湯治場としての復活

[1] まちで楽しむ(観光)

P 5 6 現状と課題 1行目	
(意見) 温泉観光地であることから「温泉」というキーワードを原文に追加されたい。	
(原文) 本市にお越しいただいた宿泊客数は団体客から個人・グループといった少人数での旅行への形態の変化やニーズの多様化などにより、昭和44年度の約532万人をピークに年々減少してまいりました。	(修正) <u>本市は豊かな自然資源有する温泉観光地として発展してきました。</u> しかしながら、団体客から個人・グループといった少人数での旅行への形態の変化やニーズの多様化などにより、昭和44年度の約532万人をピークに年々減少してまいりました。

P 5 6 現状と課題 13行目	
(意見) 2019年に開催されるW杯ラグビーへの取組が加わるよう修正されたい。	
(原文) 2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され、これに合わせ予想される外国人観光客の増加に対応した、外国人観光客を誘客するための環境整備を行っていく必要があります。	(修正) <u>東京オリンピック・パラリンピックをはじめとした国際的なイベントが開催される中で</u> 予想される外国人観光客の増加に対応した、外国人観光客を誘客するための環境整備を行っていく必要があります。

P 5 6 グラフ	
(意見) 昭和44年度から宿泊客数の減少が分かるよう修正されたい。	
(原文) 平成17年度から平成26年度までの入湯税から見た宿泊客数	(修正) <u>昭和44年度から平成26年度までの入湯税から見た</u> 宿泊客数(別添のとおり)

P 5 7 施策の方向 2項目目	
(意見) 観光満足度などに対する調査・分析について、調査・分析内容を絞り込んだ内容へ修正されたい。	
(原文) 旅行形態や観光客ニーズが多様化していることから、観光満足度などに対する調査・分析を行っていきます。	(修正) 旅行形態や観光客ニーズが多様化していることから、 <u>誘客促進のための調査・分析</u> を行っていきます。

[2] まちを知ってもらう (情報発信・収集)

P 5 8 現状と課題 1 2行目	
(意見) 評価指標にある「地域ブランド」という言葉を追加されたい。	
(原文) 本市の魅力やイメージを高めるため、プロモーションを戦略的に行い、「熱海に訪れたい」、「熱海に住みたい」、「投資をしたい」という「選択されるまち」となるよう街全体の情報発信力を高めていく必要があります。	(修正) 本市の <u>地域ブランド</u> としての魅力を高めるため、プロモーションを戦略的に行い、「熱海に訪れたい」、「熱海に住みたい」、「投資をしたい」という「選択されるまち」となるよう街全体の情報発信力を高めていく必要があります。

P 5 9 施策の方向 2項目目	
(意見) シーズンごとにコンセプトやタイトルを設定する主語として「観光情報の発信については」という記載を追加されたい。	
(原文) シーズンごとにコンセプトやタイトルを設定し、観光関連団体や市民自らが実施するイベントなどにも反映させます。	(修正) <u>観光情報の発信については</u> 、シーズンごとにコンセプトやタイトルを設定し、観光関連団体や市民自らが実施するイベントなどにも反映させます。

P 5 9 施策の方向 3項目目	
(意見) インターナルプロモーションの記述について、日本語にならないものか検討されたい。	
(原文) 市民や別荘所有者の方の情報を集約、拡散するためのインターナルプロモーションを推進します。	(修正) 市民や別荘所有者の方からの <u>愛着に基づく情報発信がされるよう</u> 推進します。

P 5 9 評価指標と目標値 1 項目目	
(意見) 市ホームページアクセス数の評価指標について、インターネット普及の拡大を考慮し、それに対応した最終目標値の設定を検討されたい。	
(原文) 最終目標 290,000 件/月	(修正) 最終目標 <u>300,000</u> 件/月

P 5 9 評価指標と目標値 2 項目目	
(意見) 地域ブランド調査魅力度の評価指標について、市町村ランキングについても最終目標値を設定されたい。	
(原文) 最終目標 33.0 ポイント	(修正) 最終目標 33.0 ポイント <u>市町村ランキング 15 位以内</u>

【2】熱海らしい観光まちづくりによる満足度の向上

〔1〕まちを匂わせる（文化の振興）

P 6 0 現状と課題 4 行目	
(意見) 石丁場遺跡について、正式名称である「江戸城石垣石丁場跡」に修正されたい。 江戸城石丁場跡が国史跡指定を受けたことについて記載を原文に追加されたい。	
(原文) 江戸城を築城した際の石垣として切り出された場所である「石丁場遺跡」が現存しています。	(修正) <u>国の史跡に指定された、「江戸城石垣石丁場跡」</u> が現存しています。

P 6 1 施策の内容と主な事業 1 項目目	
(意見) 次世代育成活動の事業として、「児童・生徒への啓蒙活動」の実施を検討されたい。	
(原文) 主な事業が存在しない。	(追加) (主な事業□公民館寺子屋事業の下に) 「児童・生徒への文化の継承」

<p>P 6 1 施策の方向、施策の内容と主な事業 施策の方向の2項目目、施策の内容と主な事業の2項目目</p>	
<p>(意見) 芸妓事業などのソフト面についての事業実施にあたられたい。 市民向けの内容が多いように見受けられるため、観光客に向けた記述を加えられたい。</p>	
<p>(原文) 〔施策の方向〕 市民ニーズに合った文化活動に対する活動の場の提供・支援により文化活動の活性化を図ってまいります。</p>	<p>(修正) 〔施策の方向〕 <u>市民や観光客の</u>ニーズに合った文化活動に対する活動の場の提供・支援により文化活動の活性化を図ってまいります。</p> <p>(追加) 〔主な事業〕 (□【再掲】観光まちづくり事業に対する支援の下に) 湯めまちをどり「華の舞」の支援</p>

<p>P 6 1 施策の方向、施策の内容と主な事業 施策の方向の7項目目、施策の内容と主な事業の5項目目</p>	
<p>(意見) 石垣石丁場遺跡について、「江戸城石垣石丁場跡」と正式名称に修正されたい。また、施策の方向では「調査」となっているが、主な事業では「保存・整備・活用」となっているので、整合性のある記載に修正されたい。</p>	
<p>(原文) 〔施策の方向〕 石垣石丁場遺跡については、重要な遺跡であることから更なる調査を近隣市町とともに進めてまいります。</p> <p>〔施策の内容〕 重要文化財の保存・整備</p> <p>〔主な事業〕 江戸城石垣石丁場遺跡の保存・整備・活用</p>	<p>(修正) 〔施策の方向〕 <u>江戸城石垣石丁場跡</u>については、重要な遺跡であることから、<u>活用に向けての取り組み</u>を近隣市町とともに進めてまいります。</p> <p>〔施策の内容〕 <u>重要文化財等の保存・整備・活用</u></p> <p>〔主な事業〕 江戸城石垣石丁場跡の保存・整備・活用</p>

<p>P 6 1 施策の内容と主な事業 5項目目</p>	
<p>(意見) 旧日向別邸の「管理運営」は通常業務であり、主な事業として記載すべきではない。</p>	
<p>(原文) 旧日向別邸の管理運営及び整備</p>	<p>(修正) 旧日向別邸の<u>保存・整備・活用</u></p>

【3】地域特性を生かした産業の振興

[1] 個店の取り組みを支援する（商工業の振興）

P 6 3 施策の内容と主な事業 2項目目	
(意見) 商店街の発展のため、新規事業創業支援についての取り組みを追加されたい。	
(原文) 主な事業が存在しない。	(追加) (□商店街のコミュニティ機能拡大の推進の下に) 官民協働による創業支援体制の強化 (P 6 7は【再掲】とする)

[2] まちの恵みを受け取る（農林水産業の振興）

P 6 5 施策の方向 2項目目	
(意見)「鳥獣駆除の捕獲圧の強化」、「有害鳥獣の出没しない環境づくり」を分かりやすく修正されたい。また、「自衛工事」という表現は適切でないため、修正されたい。	
(原文) 鳥獣被害については、市民安全の観点からも行政として対策を講じていきます。鳥獣駆除の捕獲圧の強化を図るとともに、イノシシ等の有害鳥獣の出没しない環境づくりや、自衛工事による被害の防止を目指します。	(修正) 鳥獣被害については、市民安全の観点からも行政として対策を講じていきます。 <u>イノシシを中心に個体数の減少に努めるとともに、農産物への被害や住宅への進入防止対策に努めます。</u>

[3] 新たな産業を育てる（労働力確保）

P 6 6 グラフ	
(意見) 市内就業者の居住場所について市外と市内の比較がより分かりやすいグラフとなるよう修正されたい。	
(原文) 熱海市内の就業者流入流出者数	(修正) 熱海市の就業者 <u>流出人口</u> (別添のとおり)

3. 人と自然が共生する社会の創造

【1】環境にやさしいまちづくり

[1] まちをきれいにする(廃棄物処理)

P 7 0 現状と課題 6行目	
(意見) ごみが大幅に減少したことは有料化だけでなく、市民のごみへの関心が高まったことも要因だと思われるので、現状と課題に加筆されたい。	
(原文) 本市のごみの総排出量は、平成21年4月に粗大ごみ処理費の有料化、平成22年4月に可燃ごみ処理費の有料化を開始したことにより、大幅に減少しましたが、現在はほぼ横ばいの状況であり、市民1人1日当たりのごみ排出量は、静岡県及び全国平均を大幅に上回っています。	(修正) 本市のごみの総排出量は、 <u>ごみ処理費の有料化を開始したことや市民のごみ減量化への関心の高まり</u> により、大幅に減少しましたが、現在はほぼ横ばいの状況であり、市民1人1日当たりのごみ排出量は、静岡県及び全国平均を大幅に上回っています。

【2】自然を守り継承し、癒される空間の創出

[1] 自然環境を保持する(自然環境の保全)

P 7 4 現状と課題 10行目	
(意見) 自然環境を守るためには自然破壊をしないことも重要である。現状と課題の中に自然破壊をしないことを記載されたい。	
(原文) 市民や事業主に対し、日常生活での省資源・省エネルギー活動等を通じて、自然環境を保全する意識を高めていくことが求められます。	(修正) 市民や事業主に対し、日常生活での省資源・省エネルギー活動等を通じて、 <u>自然を大切に</u> する意識を高めていくことが求められます。

総合計画の推進にあたって

[1] 市民協働

P 8 3 施策の方向 2項目目	
(意見) 各団体が個々に色々な人が活動しても結びつかないため、団体の育成や発展のためにもネットワーク作りについての施策について追加されたい。	
(原文) 町内会、NPO、ボランティア団体が活動しやすい環境づくりを推進します。	(修正) 町内会、NPO、ボランティア団体が活動しやすい環境づくりを <u>推進するとともに、コミュニティ間の連携を促進</u> します。

[2] 広域行政

P 8 4～8 5 グラフ、評価指標と目標値	
(意見) グラフと評価指標については、本施策の内容と関連性が低いため、改めたい。	
(原文) 〔グラフ〕 生活満足度の低さ 〔評価指標と目標値〕 指標 生活全般総合の満足度 現状 38.6% 最終目標 60%	(修正) 〔グラフ〕 削除する。 〔評価指標と目標値〕 指標 <u>13市町の観光交流客数</u> 現状 <u>4,182万人</u> 最終目標 <u>4,700万人</u>

[3] 行財政運営

P 8 6～8 7 施策の方向 7項目目	
(意見) 民間委託を推進するとあるが、官民連携の手法や民間資金の投入などの記載の記載を追加されたい。	
(原文) 経費の削減や市民サービスの向上が図れるものについて、積極的に民間委託を推進する。	(修正) 経費の削減や市民サービスの向上が図れるものについて、 <u>資金やノウハウなど、民間活力のさらなる活用を推進</u> する。

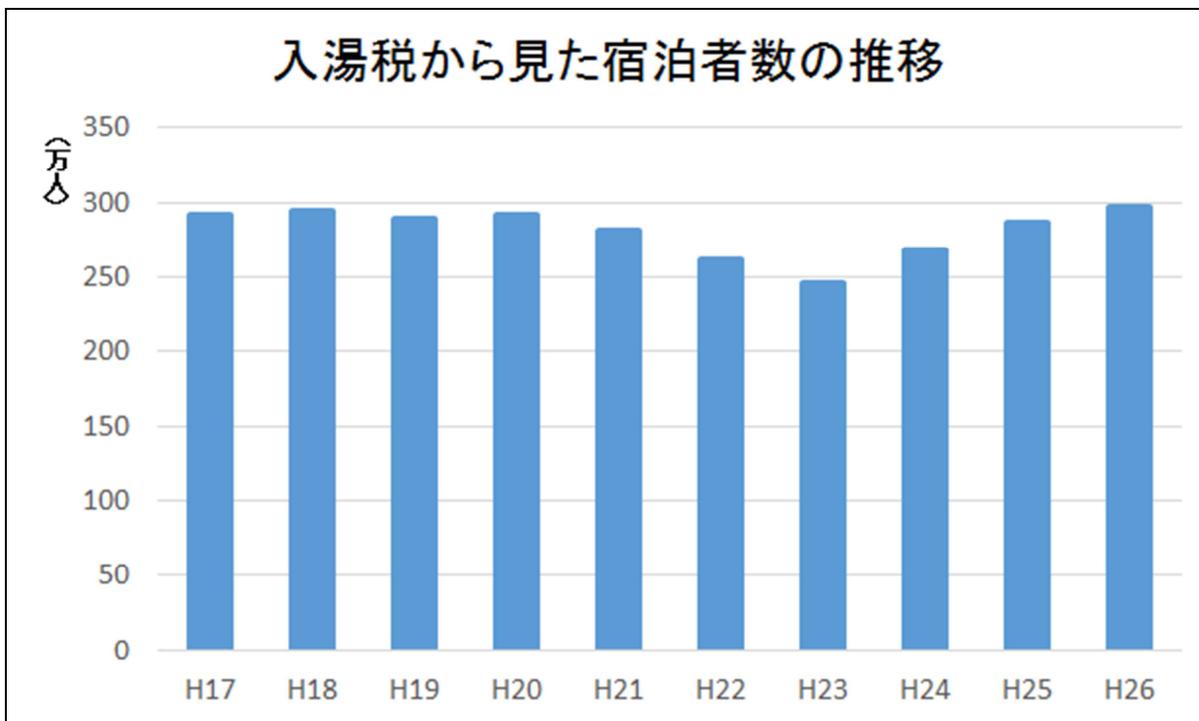
別添グラフ

2. 賑わいと癒しの創造

【1】魅力ある湯治場としての復活

[1]まちで楽しむ（観光）

【現表】



【修正】

